allcinema

襲（や）られた女（1981）

メディア 映画
ジャンル エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 67分
初公開日 1981/11/
公開情報 ミリオンフィルム

【解説】
高橋伴明が脚本（米田彰と共同）と監督を担当したピンク映画。男同士の友情を切なく描き、ピンク映画であるにもかかわらず、高橋伴明の代表作とも評される。
有能で女にもてるひろしと、うだつの上がらないぜんさんは、二人で「何でも屋」をしている。家出少女の捜索、客引き、熟女のお相手から猫探しまで、ありとあらゆる仕事を引き受け、仕事が終わるとミミの飲み屋で一杯というのが日課だった。ある日ひろしが総会屋の黒岩の淫行写真を撮る仕事を引き受けてきた。二人はミミを使って写真撮影に成功、大金を手に入れるのだったが、怒った黒岩の部下たちにミミが殺害されてしまう。ひろしとぜんさんはミミの仇を取るべく、黒岩を襲撃するのだったが…。

【クレジット】
監督 高橋伴明
脚本 高橋伴明
米田彰
撮影 長田勇市
出演 忍海よしこ
山路和弘
下元史朗
萩尾なおみ
織田倭歌
今泉洋

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.